

京都府文化力による未来づくり基本計画における事業進捗状況について

参考資料 3

7つの柱と取り組み方策	実施状況					関連予算 (R5)		
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	事業名	金額 (千円)	
1 文化活動を担う人づくり								
切れ目のない、世代を超えた文化体験の充実	「文化を未来に伝える次世代育み事業」 有識者による協議会「文化の知恵袋」を通じ、優れた専門講師を学校・地域に派遣し、地域に根ざした質の高い文化芸術を体験・体感する機会を提供。 ①小・中・高・特別支援学校等が芸術家の派遣を受けて芸術・文化を体験するプログラム ②地域の文化会館等が次世代・親子等を対象に地域色を活かしたワークショップ等を実施するプログラム ③障害のある児童・生徒、児童福祉施設等の入所児童が舞台鑑賞により芸術に触れるプログラム	①40件 ②18件 ③1件	①46件 ②11件 ③0件	①53件 (46事業中3事業中止) ②10件 (12事業中2事業中止) ③0件	①82件 (84事業中2事業中止) ②10件 (11事業中1事業中止) ③0件	①87件 ②10件 ③0件	文化を担う人づくり事業 (文化を未来に伝える次世代育み事業)	24,000
	高校での茶道・華道・古典など文化財に関する学習を通して、伝統文化を尊重する態度を育成 ・茶道・華道・古典：府立高校で実施	20校	3校	48校	48校	46校	高校生伝統文化事業	14,076
	次世代や初心者が優れた古典芸能を鑑賞・体験できる公演や、将来を担う若手演者の育成のための公演に助成	33事業	20事業 (29事業中9事業中止)	20事業 (30事業中6事業中止、4事業申請辞退)	24事業 (25事業中1事業申請辞退)	34事業 (他に1事業申請辞退)	文化を担う人づくり事業 (古典芸能普及促進事業)	8,000
	インターネット放送局生涯学習講座で、文化をテーマとする講座を配信。	136講座、アクセス9,887件	150講座、アクセス11,193件	150講座、アクセス10,661件	150講座、アクセス6,008件	163講座、アクセス5,861件	生涯学習総合推進費	1,268
	①若手作家の選抜展「Kyoto Art for Tomorrow -京都府新鋭選抜展-」	40点出展、参加者29,994人	40点出展、参加者16,305人	42点出展、参加者17,448人	40点出展、参加者15,176人	41点出展、参加者21,734人	京都作家マーケット開拓支援事業 (京都新文化マーケット創出)	89,000
	②作家自身が作品を販売する場「ARTISTS' FAIR KYOTO」	62組出展 (うち、若手作家48組)、販売額5,613千円 ※メインイベントは中止	51組出展 (うち、若手作家42組)、販売額37,457千円	59組出展 (うち、若手作家45組)、販売額61,584千円	54組出展 (うち、若手作家40組)、販売額61,656千円	60組出展 (うち、若手作家44組)、販売額91,709千円		
	③若手作家等と企業経営者等との交流会「アートラウンジ」※R2～R3、新型コロナウイルス感染症拡大のため手法変更。 一(変更内容) 過去、AFK及び新鋭選抜展に出展された作家から選定したアーティストのポートフォリオを作成し、ギャラリスト等によるレビューをオンラインで実施 (映像による発信、ポートフォリオレビュー)	アーティスト40人、企業経営者等218人参加	参加作家3組	参加作家4組	参加作家30組	参加作家46組		
▲住民向け地域プログラム等を実施 ○アスレチック型コンサート～オーケストラで遊ぼう!～ (城陽市) 次世代を中心とした音楽鑑賞者育成を目的に、奏者との音遊びを通して聴衆が能動的に音楽の楽しみ方を獲得する体験型コンサートを開催 ○宇治アートプロジェクト (宇治市) 源氏物語「宇治十帖」を手がかりに、宇治ゆかりの歴史や古典文学を学び、今ある宇治の魅力を探り、発信するプロジェクトを実施 ○アンサンブル探求基地～音楽家ヤニック・バジェ氏が奏でる音楽×物理学×陶芸?!～ (南丹市) 約400年の歴史をもつ元酒蔵で、異なる物事から生まれる調和や共鳴のおもしろさを体感する、現代音楽イベントを実施 ○遠回りの仕方～準備編 (舞鶴市) アートプロジェクトの企画立案を学ぶ人材育成プログラムを実施 ○福知山イル未来と2023～夜を遊ぶ～ (福知山市) 福知山城の夜に光と音で新たな“あそび”の空間を創出 ○Kaico参加型アートプロジェクト (宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町) 日本遺産「丹後ちりめん回廊」を背景とし、地域の文化資源である「テキスタイル (織物・布や糸)」と「アート」を結び付ける取組から、町を見つめなおす住民参加型のアートプロジェクト	実施地域：2 和東町、京丹後市 (中止：亀岡市)	実施地域：5 南丹市、八幡市、京丹後市、和東町、亀岡市	実施地域：4 南丹市、八幡市、京丹後市、与謝野町	実施地域：6 (アーティスト・イン・レジデンス) 綾部市、与謝野町 (住民向け地域プログラム) 精華町、南丹市、福知山市、京丹後市	実施地域：9 城陽市、宇治市、南丹市、舞鶴市、福知山市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町	地域文化活動振興事業 (地域文化創造促進事業)	14,000	
文化に関わる人材の育成	伝統文化に勤しむ高校生が一堂に会する「全国高校生伝統文化フェスティバル」を文化庁・京都府高等学校文化連盟と連携して開催 ※R2～府内校リアル参加、全国校リモート参加、様子を後日Web配信	参加者3,140人	参加者810人 (オンライン参加除く)	参加者868人 (オンライン参加除く)	参加者2,290人	参加者2,690人	文化活動を担う人づくり事業 (全国高校生伝統文化フェスティバル)	18,000
	①府民ホールアルティ及び府立文化芸術会館において、優れた舞台芸術 (音楽、演劇、古典芸能等) の鑑賞機会の提供や、京都ゆかりの芸術家の育成、地域劇団の支援等のための公演を実施 ②府域全体で優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供するため、広域振興局管内の公演に補助	①10事業実施 ②4事業実施	①9事業実施 ②3事業実施、4事業中止	①9事業実施、1事業中止 ②6事業実施、2事業中止	①13事業実施 ②5事業実施	①10事業実施 ② (文化芸術振興・発信事業へ統合)	文化創造促進事業費	12,200

7つの柱と取り組む方策	実施状況	令和元年度					令和2年度					令和3年度					令和4年度					令和5年度					関連予算 (R5)	
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	事業名	金額 (千円)					
文化財の保存・継承・活用	①文化財に対する修理等を実施。 ア 建造物保存修理を所有者から受託して実施 (国指定文化財) イ 建造物修理現場の公開を実施 (国指定文化財)	① ア 21件 イ 7箇所	① ア 20件 イ 1箇所	① ア 20件 イ 1箇所	① ア 22件 イ 5箇所	① ア 20件 イ 4箇所	① ア 115件 イ 137件 ウ 16件 エ 2件	② ア 184件 イ 122件 ウ 18件 エ 6件	② ア 186件 イ 111件 ウ 16件 エ 3件	② ア 184件 イ 99件 ウ 8件 エ 1件	② ア 174件 イ 104件 ウ 20件 エ 2件	① ア 建造物保存修理等受託事業 イ 文化財建造物修理現場特別公開事業 ② ア 府指定文化財等保存修理事業 イウエ こころのふるさと京都文化財保護事業	1,158,584 3,500 145,000															
	【再掲】 ①京都府文化財支援コーディネーター養成講座を開講	①開催回数3回 (宮津市)、登録22名	①コロナのため中止	①開催回数2回 (宇治市、南丹市)	②交付決定7件2,019千円	②文化力チャレンジ事業へ統合	②文化財活用推進事業補助金	②交付決定13件、2,740千円	②交付決定3件、1,095千円	②交付決定10件、3,729千円	文化財活用支援事業	0																
	京都文化博物館フィルムシアターにおいて、京都で制作された名作映画等を上映。	来場者36,582人	来場者17,910人	来場者17,901人	来場者23,553人	来場者26,276人	地域文化活動振興事業費 (文化芸術振興事業)	13,110																				
3 新たな文化の創造																												
多様な交流の場の創出	①各種芸術展の開催 ア 野外彫刻展開催事業 イ 現代写真作家展開催事業 ウ 京都新世代いけばな展 ※イ・ウ隔年開催 ②京都文化の総合的な発信や共通課題の解決、新たな芸術の創造等のため、文化芸術団体の分野を越えた連携による取組を促進 (参加16団体)。 ・文化芸術団体ネットワーク会議の開催	① ア入場者数30,009人 イ入場者数2,702人	① ア入場者数24,317人 ウ入場者数16,728人	① ア入場者数27,255人 イ入場者数2,276人	① ア入場者数27,343人 イ入場者数11,831人	① ア入場者数31,376人 イ入場者数2,030人	②コロナのため中止	②コロナのため中止	②コロナのため中止	②コロナのため中止	文化創造促進事業	17,200																
4 文化資源を生かした地域づくり																												
地域における文化活動の振興	地域アートマネージャーを広域振興局に配置。	4広域振興局に各1名配置	4広域振興局に各1名配置	4広域振興局に各1名配置	4広域振興局に各1名配置	4広域振興局に各1名配置					地域文化活動振興事業 (地域文化創造事業)	18,000																
	【再掲】 ▲アーティスト・イン・レジデンス事業 ○与謝野AIR：串野真也氏滞在 (9月～2月) テーマ「テキスタイルの境界を超える」 ○綾部AIR：ヒスロム滞在 (1月～2月) テーマ「窯についてII-About the Kiln II」 ▲住民向け地域プログラム ○山城：チェロ&ピアノで贈る参加型コンサート～コンサートホールの“音”をもっと楽しもう！～ クラシックからボサノバまで多彩なプログラムと共に、演奏者と音を生み出す音楽ワークショップを体験できる参加型コンサート ○南丹：アートイベント「Nantan Remix2022」 昨年度八木町で実施の京都・Re-Search芸術祭を継承した展示会事業や、アートによる地域活性化をアーティストと地域住民が共に考えるトークイベント ○中丹：地域文化における協働の可能性～文化インフラの形成について～ 文化活動への関わり方やさまざまな立場からの協働の方法について考える研修イベント ○丹後：「風景泥棒はどこへ？地域×現代アートを語りあう」 京丹後市で平成30年度から令和3年度まで実施された京都・Re-Search芸術祭を地域住民とアーティストが語り合うトークイベントやワークショップ	実施地域：2 和東町、京丹後市 (中止：亀岡市)	実施地域：5 南丹市、八幡市、京丹後市、和東町、亀岡市	実施地域：4 南丹市、八幡市、京丹後市、与謝野町	実施地域：6 (アーティスト・イン・レジデンス) 綾部市、与謝野町 (住民向け地域プログラム) 精華町、南丹市、福知山市、京丹後市	実施地域：9 城陽市、宇治市、南丹市、舞鶴市、福知山市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町	地域文化活動振興事業 (地域文化創造促進事業)	14,000																				

7つの柱と取り組む方策	実施状況	令和元年度					令和2年度					令和3年度					令和4年度					令和5年度					関連予算 (R5)	
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	事業名	金額 (千円)					
	地域の個性あふれる文化芸術活動を創出し、国内外へ発信することを支援するための市町村及び団体への補助事業。 ①文化芸術振興・発信事業 ②文化力チャレンジ事業	①32件 ②29件	①13件 ②15件	①25件 ②38件	①23件 ②29件	①25件 ②51件															新・文化芸術振興助成事業	31,300						
	【再掲】 地域文化活性化プロジェクト ①文化観光サポーターの配置 ②祭りの普及・記録用映像制作等			①4名(宮津市、舞鶴市、福知山市、相楽郡) ②3地域(福知山市、宮津市、相楽郡)	①8名(宮津市、舞鶴市、福知山市、綾部市、京丹波町、京田辺市) ②3地域(宮津市、舞鶴市、綾部市、京田辺市、宇治田原町)	①12名(宮津市、与謝野町、福知山市、綾部市、京丹波町、南丹市、京田辺市、宇治市、八幡市、木津川市、宇治田原町、相楽郡) ②3地域(宮津市、与謝野町、福知山市、南丹市、木津川市、南山城村)															地域文化を活用した地域活性化プロジェクト事業	4,500						
	【再掲】 インターネット放送局生涯学習講座で、文化をテーマとする講座を配信。	136講座、 アクセス9,887件	150講座、 アクセス11,193件	150講座、 アクセス10,661件	150講座、 アクセス6,008件	150講座、 アクセス5,861件															生涯学習総合推進費	1,268						
観光、まちづくり施策との連携	地域文化と先端技術を組み合わせたメディアアートによる夜間コンテンツの創出 <R1> 「もうひとつの京都 ～太古から未来へと続くみち～」の開催。 ・天橋立ライトアップ 来場者数 46,410人 ・メディアアート・フェスティバル 来場者数 1,776人 ・成相寺紅葉ライトアップスペシャル演出 来場者数 2,306人 <R2> 「もうひとつの京都 ～太古から未来へと続くみち～」の開催。 ・天橋立ライトアップ 来場者数 21,752人 ・天橋立一帯での歴史や風土を活かしたメディアアート作品の展示 来場者数 3,480人 ・デジタルアートによるスペシャル演出 来場者数 227人 <R3> 丹後地域で過去2年にわたり実施してきた「光のアトリエ」を核として、京都市内の各地域でアートプロジェクトを展開。 ・京丹後 2,416人 ・与謝野 801人 ・宮津 25,050人 ・福知山 12,529人 ・南丹 4,232人 ・八幡 5,666人 <R4> ■宮津市(北部エリア)9月23日～10月23日(金土日祝) 天橋立を中心とした文化財や史跡を活かした屋外型のメディアアート展 ■福知山市(中部エリア)9月9日～10月10日(金土日祝) 福知山城を舞台とした大規模な夜間コンテンツの創出(プロジェクトマッピング等) ■向日市(南部エリア)10月29日～11月20日(土日) 向日神社等の文化財や史跡を舞台としたメディアアート展 来場者数 37,035人 ※うち宮津 : 20,799人 ※うち福知山 : 11,126人 ※うち向日 : 5,110人	来場者数 計 50,492人	来場者数 計 25,459人	来場者数 計 50,694人	来場者数 計37,035人 (R3は6エリア開催、R4は3エリア開催)															日本博府域展開アートプロジェクト事業	0							
	①天橋立世界遺産登録推進会議専門委員会を開催し、調査研究報告、普遍的な価値を証明するための調査研究の方向性について議論 ②現地視察、意見交換会、天橋立世界遺産講演会、国際オンラインカンファレンスの開催	①1回 ②講演会参加者120名	①1回 ②コロナのため中止	①1回 ②2月実施	①1回 ②2月実施	①1回 ②3月実施															新・世界遺産事業	1,800						

7つの柱と取り組む方策	実施状況					関連予算 (R5)		
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	事業名	金額 (千円)	
5 文化資源を活用した経済の活性化								
文化関連産業の振興	若手コンテンツクリエイター等の今後の制作活動を奨励する表彰制度「京都デジタルアミューズメントアワード」を実施。	応募件数11件 表彰件数3件	応募件数11件 表彰件数3件	応募件数11件 表彰件数3件	応募件数11件 表彰件数3件	応募件数9件 表彰件数3件	京都クロスメディアパーク整備事業（京都デジタルアミューズメントアワード事業）	3,000
	①京料理をはじめ和食の魅力を体感できるイベント「京都・和食の祭典」 ②関係府県等で連携した和食イベント「御食国（みけつくに）・和食の祭典」	①コロナのため中止 ②参加者57,000人	①コロナのため中止 ②コロナのため中止	①代替事業として動画8本制作、合計再生回数:189,133回（R4.5.18現在）、BS朝日番組放映 ②コロナのため中止	①フォーラム及びパネル展開催 (1)フォーラム 開催日:3月12日 申込者数:309名 参加者数:209名 (2)パネル展 開催期間:3月5～12日 (11、12日は抽選会を開催) 抽選会来場者数:801名 ②ブランド構築事業情報発信プラットフォームの構築・御食国周遊ルートを造成	①食の文化体験及びシンポジウム (1)食の文化体験 開催日:2月24日・25日 参加者数:26,000人（24日:18,000人、25日:8,000人） (2)シンポジウム 開催日:2月25日 参加者数:900人 ②ブランド強化、ツーリズム造成、プラットフォームの拡充、情報発信	無形文化遺産「和食」発信事業（「京都・和食の祭典」開催事業、「御食国（みけつくに）・和食の祭典」開催事業）	19,000
	「京都・花灯路」事業の成果を継承し、府内全域において民間事業者等による多様な夜間観光振興と地域の活性化を図ることを目的に、「京都・花灯路」事業で使用していた行灯の貸出等を実施。		①100万3千人来場 ②コロナのため中止	①157万8千人来場 ※過去最高 ②951千人	①「京の七夕」風鈴灯運搬費支援1件 ②「京都・花灯路」行灯の貸出支援2件 計328基	①「京の七夕」風鈴灯運搬費支援8件 ②「京都・花灯路」行灯の貸出支援19件 計2,099基	府域連携周遊事業	18,840
世界のマーケットを見据えた取組	国内外のギャラリーが出展するアートフェア「Art Collaboration Kyoto」			国内ギャラリー31、海外ギャラリー23出展	国内ギャラリー35、海外ギャラリー29出展	国内ギャラリー35、海外ギャラリー29出展	京都国際アート市場活性化事業（Art Collaboration Kyoto）	40,000
	①上海「KYOTO HOUSE」への出品、上海側バイヤーによる買付、商談サポートの体制構築とサポート展開（通年展開）	②販売額2,000千円	①販売額2,091千円	①販売額3,269千円	①販売額36,924千円	①販売額47,495千円	伝統産業産地振興拠点創出事業費（海外マーケットへの展開支援）	25,000
	②シンポジウムの開催			R3.11.6-R4.1.23開催 R3.12.17シンポジウム開催	R5.3.10開催	R6.3.7-3.9開催		
	【再掲】 ①若手作家の選抜展「Kyoto Art for Tomorrow -京都府新鋭選抜展-」	①40点出展、参加者29,994人	①40点出展、参加者16,305人	①42点出展、参加者17,448人	①40点出展、参加者15,176人	①41点出展、参加者21,734人	京都作家マーケット開拓支援事業（京都新文化マーケット創出）	49,000
	【再掲】 ②作家自身が作品を販売する場「ARTISTS' FAIR KYOTO」	②62組出展（うち、若手作家48組）、販売額5,613千円 ※メインイベントは中止	②51組出展（うち、若手作家42組）、販売額37,457千円	②59組出展（うち、若手作家45組）、販売額61,584千円	②54組出展（うち、若手作家40組）、販売額61,656千円	②60組出展（うち、若手作家44組）、販売額91,709千円		
【再掲】 ③若手作家等と企業経営者等との交流会「アトラウンジ」※R2～新型コロナウイルス感染症拡大のため手法変更。→（変更内容）過去、AFK及び新鋭選抜展に出展された作家から選定したアーティストのポートフォリオを作成し、ギャラリスト等によるレビューをオンラインで実施（映像による発信、ポートフォリオレビュー）	③アーティスト40人、企業経営者等218人参加	③参加作家3組	③参加作家4組	③参加作家30組	③参加作家46組			

7つの柱と取り組む方策	実施状況	令和元年度					令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		関連予算 (R5)	
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	事業名	金額 (千円)								
6 多様な京都の文化の発信																
京都の文化の国内外への発信	<p><R3> コロナ終息後を見据えた、京都へのインバウンド客を増やすきっかけづくりとするため、延期されたオリンピック・パラリンピックの開催時期に合わせ、京都の文化・技術の魅力を紹介するウェブサイトや動画の情報を集約し、国内外にオンラインで発信 ・ポータルサイト「京都の文化・芸術の魅力～京都文化プロジェクト2021～」の開設 ・日本博府域展開アートフェスティバルと連携し、山城地域及び中丹地域で、現代アートの展示</p> <p><R2> 文化プロジェクトの集大成として、あらゆる分野の総合的な祭典とした「京都文化芸術祭2020（仮称）」を開催する予定であったが、オリンピック・パラリンピックの延期により、令和3年度に延期。 機運醸成事業、継続事業等については、新型コロナウイルス感染症の収束状況を見ながら実施。 ・まちじゅうお稽古（令和元年9月～）茶道、華道、書道のお稽古教室の情報を発信 ・ポータルサイト閲覧数：14,434件（2月末現在の累計数）、リーフレット配布数：14,000部 ・大人のインターンシップ（文化交換） 令和2年3月から異分野の職業等の交換を通じ文化と文化、人と人とのつながりを深める取組を推進。 【中止・延期】 聖火リレー歓迎イベント、京都文化芸術祭2020（仮称）、京都文化プロジェクトイベントガイド春号、夏号 発行、機関誌 発行、第5回推進フォーラム、府域事業</p> <p><R1> 文化プロジェクトについて、「くらしの文化」をテーマとして開催。 ・国際交流茶会（5月23日（木）～5月26日（日） 北野天満宮 参加者：552人） ・京都・くらしの文化×知恵産業展（9月3日（火）～9月5日（木） みやこめっせ 参加者：4,300人） ・京都・くらしの文化まつり（10月19日（土）～10月20日（日） 京都経済センター 参加者：2,520人） ・まちじゅうお稽古（9月～）茶道、華道、書道のお稽古教室の情報を発信 ・ポータルサイト閲覧数：4,850件、リーフレット配布数：14,000部 ・京都文化プロジェクトイベントガイド秋号、冬号、春号（予定） 合計80,000部発行 ・第4回推進フォーラム テーマ「AI時代とくらしの文化」 （令和2年1月15日（水） ロームシアター京都サウスホール 参加者：680人） ・大人のための文化交換 令和2年3月～ 異分野の職業等の交換を通じ、文化と文化、人と人とのつながりを深める取組を推進</p>	左記	左記	左記	解散	左記	京都文化プロジェクト2016-2020開催費	0								
	<p><R6.3> ICOM京都大会2019を契機に、府域の博物館・美術館等が地域の枠を越えてつながる交流ネットワークとして構築した「京都府ミュージアムフォーラム」（府内69館が参画）を主体として、施設の連携により博物館等の魅力を発信する取組を実施 ①合同展覧会「府内まるごと博覧会大集合！新時代の京都展-New World」 ②上記展覧会関連講演会 ③KBS京都テレビ番組「きょうとDays」内コーナー「きょうとミュージアム・リンク！」でフォーラム参画館を順次紹介</p>						①来場者2,805名 ②実施せず ③3施設	博物館ネットワーク活用・地域活性化事業	24,445千円の内数							
	<p><R5.3> ICOM京都大会2019を契機に、府域の博物館・美術館等が地域の枠を越えてつながる交流ネットワークとして構築した「京都府ミュージアムフォーラム」（府内67館が参画）を主体として、施設の連携により博物館等の魅力を発信する取組を実施 ①合同展覧会「丹後から山城まで博物館大集合！「あやしい・京都」」 ②上記展覧会関連講演会 ③KBS京都テレビ番組「きょうとDays」内コーナー「きょうとミュージアム・リンク！」でフォーラム参画館を順次紹介</p>					①来場者3,816名 ②中止（講師都合） ③6施設										
	<p><R2.3> ICOM京都大会2019を契機に、府域の博物館・美術館等が地域の枠を越えてつながる交流ネットワークとして構築した「京都府ミュージアムフォーラム」（府内64館が参画）を主体として、施設の連携により博物館等の魅力を発信する取組を実施 ①合同展覧会「京都まるごと歴史～丹後から山城まで博物館大集合！～」 ②上記展覧会関連講演会 ③KBS京都テレビ番組「newsフェイス」内コーナー「ミュージアムへ行こう！」でフォーラム参画館を順次紹介</p>		①来場者：2,032名 ②参加者：154名 ③6施設	①来場者：1,133名（コロナのため途中で休止） ②コロナのため中止 ③6施設												
<p><R1> 9月1日から7日の間、ICOM（国際博物館会議）を日本で初めて京都で開催し、120の国と地域から大会史上最多となる4,590人が参加。大会期間中、京都が育んできた伝統や文化などを体感できる多彩なプログラムを提供。 ・ソーシャルイベント、エクスカージョン、みゆげコット2019in京都 ・KYOTO博物館子どもフォーラム等の実施</p>	120カ国・地域から4,590人参加															
文化を通じた国際交流	<p>①京都学・歴史館において、海外若手研究員受入事業の連携覚書締結研究機関から若手研究員を受入。（うち、1名の受入を実施。2名はコロナの影響で渡航来日できず今年度受入を見送り。） ②若手研究員の京都研究・日本研究の成果を府民に還元するため、府民向けセミナーを開催</p>	①2名受入 ②1回開催、参加者63名	①1名受入（2名コロナのため見送り） ②2回開催、参加者100名	①R2に延期となった研究者について調整中 ②-	①1名受入（1名辞退） ②1回開催、参加者86名	①2名受入 ②1回開催、参加者62名	国際京都学活動推進事業	9,482（決算見込9,482）								
7 文化活動を支える基盤づくり																
文化活動を支援するための専門人材等の確保	<p>①京都文化芸術会議（フォーラム等）の開催 ②京都府文化力による未来づくり審議会 ③文化功労顕彰事業の開催（京都府文化賞）</p>	①参加者430名 ②2回開催 ③2月に実施	①コロナで中止 ②コロナで中止 ③1月に実施	①参加者125名 ②1回開催 ③1月に実施	①- ②2回開催 ③1月に実施	①- ②3回開催 ③1月に実施	文化政策総合推進費	10,000								
	<p>【再掲】 地域アートマネージャーを広域振興局に配置。</p>	4 広域振興局に各1名配置	4 広域振興局に各1名配置	4 広域振興局に各1名配置	4 広域振興局に各1名配置	4 広域振興局に各1名配置	地域文化活動振興事業（地域文化創造事業）	18,000								
	<p>【再掲】 産学公連携によるアニメーターの人材育成ワークショップやビジネスマッチング機会を通じ、アニメ産業のポテンシャルを活かした新産業創出の好循環を構築する。</p>		応募者103名	参加者20名	参加者96名	事業終了	京都アニメーターズキャンプ事業	0								

7つの柱と取り組む方策	実施状況					関連予算 (R5)		
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	事業名	金額 (千円)	
重点目標	実施状況					関連予算 (R5)		
						事業名	金額 (千円)	
◇世界のマーケットで活躍できる人材、文化を支える人材を育てる	<p>【再掲】</p> <p>①若手作家の選抜展「Kyoto Art for Tomorrow -京都府新鋭選抜展-」</p> <p>②作家自身が作品を販売する場「ARTISTS' FAIR KYOTO」</p> <p>③若手作家等と企業経営者等との交流会「アートラウンジ」※R2～新型コロナウイルス感染症拡大のため手法変更。→(変更内容)過去、AFK及び新鋭選抜展に出展された作家から選定したアーティストのポートフォリオを作成し、ギャラリスト等によるレビューをオンラインで実施(映像による発信、ポートフォリオレビュー)</p>	<p>①40点出展、参加者29,994人</p> <p>②62組出展(うち、若手作家48組)、販売額5,613千円 ※メインイベントは中止</p> <p>③アーティスト40人、企業経営者等218人参加</p>	<p>①40点出展、参加者16,305人</p> <p>②51組出展(うち、若手作家42組)、販売額37,457千円</p> <p>③参加作家3組</p>	<p>①42点出展、参加者17,448人</p> <p>②59組出展(うち、若手作家45組)、販売額61,584千円</p> <p>③参加作家4組</p>	<p>①40点出展、参加者15,176人</p> <p>②54組出展(うち、若手作家40組)、販売額61,656千円</p> <p>③参加作家30組</p>	<p>①41点出展、参加者21,734人</p> <p>②60組出展(うち、若手作家44組)、販売額91,709千円</p> <p>③参加作家46組</p>	京都作家マーケット開拓支援事業 (京都新文化マーケット創出)	49,000
◇京都の文化を介したイノベーションを生み出す	<p>アート×テクノロジーの融合により、新たな価値を生み出すオープンイノベーション型の空間を整備し、芸術性を兼ね備えた商品開発支援や多種多様な人材との交流により自社企業の枠を超えた視点を持つことのできる人材を育成。</p> <p>①「KYOTO DX HACK 2021」 オープンデータを用いた社会課題の分析、デジタル技術等を駆使した解決アイデアの提案等に取り組むハッカソンの開催 場所：妙心寺退蔵院</p> <p>②「ハンズオンセミナー」 新たなビジネスモデルづくりや新サービス開発等に関心のある企業等を対象とした文・芸・理の幅広い観点のハンズオンセミナーの開催</p> <p>京都経済センターオープン・イノベーション・カフェ(KOIN)において、文化・地域資源を活用した創業支援イベントを開催</p>			研究会の開催	<p>・施設整備 ・施設活用団体公募 ・イベント等開催</p> <p>・拠点の開設(オープニングイベントの実施、備品の整備等) ・産学公連携によるテーマ別部会の立ち上げ ・企業等との取組によるマッチングの促進 ・見本市への出展による新たな連携先の開拓他</p>	<p>アート&テクノロジー・ヴィレッジ推進事業費</p> <p>産業創造リーディングゾーン加速化事業費(アート&テクノロジー・ヴィレッジ推進事業費)</p>	39,000 20,000	
				①開催回数2回 参加者数22人	①②なし	①②なし	文芸理融合人材育成事業	0
		20講座	9講座	9講座	3講座			
◇文化財活用・継承のモデルをつくる	<p>【再掲】</p> <p>地域文化活性化プロジェクト</p> <p>①文化観光サポーターの配置</p> <p>②祭りの普及・記録用映像制作等</p> <p>①文化財に対する修理等を実施。 ア 建造物保存修理を所有者から受託して実施(国指定文化財) イ 建造物修理現場の公開を実施(国指定文化財)</p> <p>②文化財に対して、補助金を交付。 ア 府指定等文化財の所有者に保存修理のための経費を助成 イ 社寺等文化資料保全補助金 ウ 文化財を守り伝える京都府基金 エ 文化レジリエンス事業</p> <p>【再掲】</p> <p>①京都府文化財支援コーディネーター養成講座を開講</p> <p>②文化財活用推進事業補助金</p>	<p>① ア 21件 イ 7箇所</p> <p>② ア 115件 イ 137件 ウ 16件 エ 2件</p> <p>①開催回数3回(宮津市)、登録22名</p> <p>②交付決定13件、2,740千円</p>	<p>① ア 20件 イ 1箇所</p> <p>② ア 184件 イ 122件 ウ 18件 エ 6件</p> <p>①コロナのため中止</p> <p>②交付決定3件、1,095千円</p>	<p>①4名(宮津市、舞鶴市、福知山市、相楽郡)</p> <p>②3地域(福知山市、宮津市、相楽郡)</p> <p>①4名(宮津市、舞鶴市、福知山市、綾部市、京丹波町、京田辺市)</p> <p>②3地域(宮津市、舞鶴市、綾部市、京田辺市、宇治田原町)</p> <p>① ア 22件 イ 5箇所</p> <p>② ア 184件 イ 99件 ウ 8件 エ 1件</p> <p>①開催回数2回(宇治市、南丹市)</p> <p>②交付決定7件2,019千円</p> <p>②文化力チャレンジ事業へ統合</p>	<p>①12名(宮津市、与謝野町、福知山市、綾部市、京丹波町、南丹市、京田辺市、宇治市、八幡市、木津川市、宇治田原町、相楽郡)</p> <p>②3地域(宮津市、与謝野町、福知山市、南丹市、木津川市、南山城村)</p> <p>① ア 20件 イ 4箇所</p> <p>② ア 174件 イ 104件 ウ 20件 エ 2件</p>	<p>地域文化を活用した地域活性化プロジェクト事業</p> <p>① 建造物保存修理等受託事業 イ 文化財建造物修理現場特別公開事業</p> <p>② 府指定文化財等保存修理事業 イウエ こころのふるさと京都文化財保護事業</p> <p>文化財活用支援事業</p>	4,500 1,158,584 3,500 145,000 0	